

湯浅美和子の 市議会報告

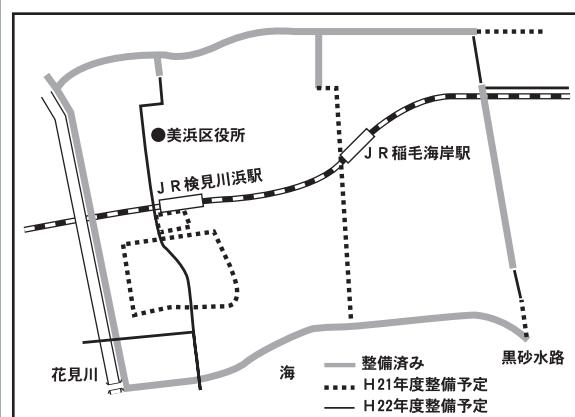
市民ネットワーク 街づくり通信

No.58

配布地域 美浜区全域 配布部数 50,000部
発行：市民ネットワーク
編集：市民ネットワークみはま
〒261-0004 千葉市美浜区高洲3-11-3並木ビル2F
TEL・FAX 278-5005

ホームページ
<http://www.chibanet.jp/mihama/>
<E-mail> mihama@chibanet.jp

市政に対するご意見・
ご要望をお寄せください。
市政相談日は毎週木曜日



◆検見川浜駅周辺が 自転車通行環境モデル地区へ◆

自転車の安全利用を促進するため、国のモデル事業が行われることに。市民ネットにも、歩道上の自転車と歩行者の「ヒヤリ」が怖い！という声が寄せられ「自転車通行の多い美浜区役所付近でモデル事業を！」と市へ要望。今年秋ごろ検見川浜駅や稻毛海岸駅周辺で車道の一部を自転車道にしたり、広い歩道を色分けするなどの社会実験が行われることになりました。区役所付近への延長は今後検討されること。市民ネットでも「自転車プロジェクト」の中で意見をまとめます。ご意見お寄せ下さい。

子どもたちの読書や、調べ学習の拠点とも言える学校図書館。豊かな蔵書は欠かせません。しかし財政難を理由に「学校図書標準」という国基準の蔵書数に満たない図書館も全国には多いのです。千葉市でも全小中学校が基準を満たしているわけではなく、その充実に第2次5か年計画で総額1億円の予算を挙げていたのですが、今回の計画見直しで、すべて先送りとなつてしましました。

その上、今まで週3日、図書館を使いやすいよう読書環境を整えてくれて、いた小学校の学校図書館指導員が、2008年度から、多くの学校では週2日体制になるとのこと。今まで週1日だった中学校に週4日配置されることになつたためです。中学校図書館の充実はもちろん歓迎ですが、それが小学校の読書環境の後退になつたのでは困ります。実際、合併の影響などで、それまで

◆子供たちにもっと豊かな
学校図書館を！◆

図書の先生がたつた週2日？！



質問する湯浅美和子

一般質問 しました

市議会議員
湯浅美和子

より図書館司書の配置が少なくなつてしまつた自治体では、子どもたちの図書館離れが起つてるとの報告もあります。任の学校図書館指導員の配置を求めました。

新たに路上生活を始めざるを得ない方がいる現実があります。

「決して路上での死を許すな」と全員の把握されたホームレスのうち、4人が路上で亡くなられたとのことです。身近にある悲しい現実を心にとめ、千葉市においても、全庁あげて支援体制を確立するよう訴えました。また質問を通じ、新たな路上生活者を生まない社会づくりに向かわなければ」と改めて感じました。

どうなる？公務員宿舎跡地 パート2

稲毛海岸公務員宿舎の跡地活用について、「街づくり通信」56号で、現在の敷地の約1/3に100戸の新宿舎が建設されることを報告しました。では残りの約2/3のゆくは？2月22日、中央区にある関東財務局に取材に行つきました。

敷地は分割せず利用

残りの77,000m²は分割しない方針で、4月以降、千葉市と千葉県に購入意向があるかどうかを確認する予定。その場合全体の1/3については無償貸与というメリットがあるものの、市も県も財政難で一括購入は望めない状態。市は昨年、売却の際には市のまちづくりや周辺環境などに配慮した土地利用がされるよう企画提案方式の採用を国に提案し、国も市の意向を尊重するそうです。

市民の声はどこに

美浜区にとって貴重な土地。今後も高齢化や障害者施設の不足などから考えても、市民としても指をくわえて見ていくわけにはいきません。市の担当課は直接国へ要望を、と言います。どうぞご参加ください。また、皆さんのご意見、ご要望もお寄せ下さい。

(機関・山口晴美)



たすけあいサポート「アイアイ」本格始動 ～4月からサービス開始～

3月から受付開始したアイアイ、早速、草むしりと家事援助の依頼が2件ありました。働く人の登録も20人になりました。会員は階段昇降機の練習に精を出し、実際の操作補助にもだいぶん慣れてきました。たすけあいサポートご利用はまず登録（登録料1,000円）を。階段昇降機の利用は1回750円。その他のちょっとしたお手伝いは30分750円です。また、働いてくれる人も大募集中。地域の「困った」を解決するのに、あなたの空いている時間を貸して下さい。利用したい方、働きたい方どちらもお気軽にお問い合わせ下さい。

電話受付 *月～金 (10:00～16:00) 043-277-2852

「子どものひろば」開催！

～地域で子育て応援～

前回2月の「子どもファエスター」は大雪の中、子どもたちは200人を超える賑わいでしめたが、その第二弾「子どものひろば」が3月2日、高洲保健センター跡地で開催されました。みはま子育てミニフォーラム主催。ボーディングや毛糸の手芸、コマ、卓球、等々。小学生から中学生まで思い思いに遊んでいました。この生子たちが10代後半になつても、またふらりと立ち寄れる場として存続してほしいと立ち寄れる場として存続していきたい、なんて嬉しい事でしょう！千葉市全体で子育てを応援しようと動きも始まっています。

今年も「ぼれぼれ」 親子ご楽しもう！

親子食育サークル「ぼれぼれ」は、参加者のお母さん達から出たアイデアをもとに、親子で楽しめる企画を立てています。どうぞご参加下さい。詳細はみはまネットまで。

(高浜・遠藤美佐子)

～今年の予定～

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 4月28日 | ヨガ教室 |
| 6月 | マクロビオティック料理
(天然酵母パンとスープ) |
| 8月 | お父さんの夏野菜カレー |
| 10月 | 手打ちうどんとミニ運動会 |
| 12月 | 親子で一緒に人形劇 |

歌カフェの日程が 変わります

第1土曜日（13:30～）となりました。

次回は5月3日

ネットふれあい市 (毎月第4土曜)

●4月25日 ●5月24日
出店の申込みは
みはまネットまで